



学び続け、成長し続ける 諸塚小学校

諸塚小
だより



令和6年8月
諸塚小学校
校長 杉山智子

★2 学期スタート★



ご家庭や近隣に台風の被害はありませんでしたか。強い勢力の台風情報で、たいへん心配しました。

小学校・幼稚園は28日(水)が始業式でした。小学生は、全員が元気に登校!! 皆そろって始業式と結団式を行うことができました。残念ながら、半日だけの2学期スタートとなりましたが、35日ぶりに子どもたちの元気いっぱいの姿を見ることができ、また、パワーをもらいました。

児童代表のあいさつでは、3年生の愛乃さんが、1学期の取組から、自分の勉強法には何が足りなかったのかを考えて、2学期にがんばりたいことや、5、6年生がいつもボランティアをがんばっている姿から、自分もやってみようと思っていること、運動会で自身が立てた目標に向けて、夏休みから取り組んでいることについて発表しました。反省や立てた目標から、具体的に取り組むことを考えて、行動に向かっていると、たいへん素晴らしいと感じました。

子どもたちはそれぞれの目標に向かって、2学期も精一杯取り組み「学び続け、成長し続ける諸塚小学校」をめざします。運動会や150周年式典(行事)などの大きな行事もあり、保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのご協力をいただくこととなります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



★令和6年度秋季大運動会 結団式★

始業式のあと、子どもたちが楽しみにしている、団の色を決める「結団式」を行いました。



白団団長：
大馳さんの
意気込み



赤団団長：詩
乃さんの意
気込み

今年のスローガンは
「最後まで 全力疾走 心をひとつに」

「W優勝を取れるようにみんなで心をひとつにしてがんばります!」



【団長・副団長】

「カッコいい優勝旗を取れるようにみんなで楽しんでがんばります!」

「誰かの大きな一歩より、みんなの確実な一歩からの精神で、赤団も白団も「心をひとつに」がんばってほしいです。」



これから、まだ暑い日が続く中、運動会の練習が始まります。体力が心配です。しっかり食事を摂らせて、夜は早めに休ませるなど、体調管理をよろしくお願いいたします。

★諸塚の絆・「共助」の心★



今回の台風では、宮崎県内のいろいろな地域で、家が倒壊したりけがをしたりと、甚大な被害がでています。一瞬のうちに、これまでとちがった生活状況になってしまうことへの不安や絶望感は想像を超えたものなのだろうと、胸が痛みます。今回の台風襲来の知らせに、2年前の台風14号の脅威が浮かんだ方も多かったのではないのでしょうか。諸塚は、そのような状況から「がんばろう、諸塚」を合図に、一丸となって復興に向けて、みんなで前を向いてこられた、「強い気持ちと固い絆の村である」ということを思わずにはられません。

今回の台風のあと、30日(金)は、風雨がおさまったので、職員で学校の周りや通学路の清掃に出かけました。すると、山道も坂道も地獄坂も、たくさんの地域の方や消防団の方が来てくださっていて、「子どもが通りやすいように」と、倒木を取り除いたり、散乱した枝や葉を集めたりしてくださいました。ここでもまた、子どものために、村のために、と動いてくださる方々の気持ちにふれることができました。感謝の気持ちと共に、いつ起こるか分からない災害に備え、自分で行動を起こす「自助」、家族や地域の人と助け合って困難を乗り越える「共助」、そして「生きる力」について、子どもに伝えていくことの大切さを改めて感じました。